

近畿地方整備局	配布日時	平成 28 年 1 月 26 日
資料配布		14 時 00 分

件名	近畿地方整備局入札監視委員会 平成 27 年度第一部会第 3 回定例会議の審議概要
----	--

概要	*平成 27 年 12 月 15 日(火) 平成 27 年度近畿地方整備局入札監視委員会第一部会第 3 回定例会議が開催されましたので、審議の概要について報告いたします。
----	---

取り扱い	-
配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
問い合わせ先	国土交通省近畿地方整備局 大阪府中央区大手前 1 - 5 - 44 大阪合同庁舎第 1 号館 TEL: 代表電話(9:15~18:00) 06-6942-1141 18:00以降、監査官室直通 06-6946-0935 主任監査官 仁保 利優(内線 2114) 総務部契約管理官 長尾 哲明(内線 2222) (技術的内容の問合せ) 企画部技術開発調整官 和佐 喜平(内線 3120)

近畿地方整備局 入札監視委員会（平成27年度第一部会第3回定例会議）審議概要

開催日及び場所	平成27年12月15日（火） 大阪合同庁舎第1号館 第一別館 大会議室					
委員	井上 圭吾（アイマン総合法律事務所 弁護士 第1部会長） 藤原 幸則（関西経済連合会 理事 今回抽出担当） 横田 直和（関西大学 教授） （欠席） 清野 純史（京都大学大学院 教授） 熊谷 礼子（帝塚山大学 教授） （五十音順、敬称略）					
審議対象期間	平成27年7月1日 ～ 平成27年9月30日					
抽出案件	総件数8件（工事4件、業務3件、役務及び物品1件）					
	契約方式	件数	件名	契約日	契約業者名	契約金額
工 事	一般競争入札 (WTO 対象)	1 件	平城宮跡歴史公園平城宮跡 展示館建築工事	H27.8.17	(株)奥村組	2,697,840,000
	一般競争入札 (WTO 対象外)	2 件	天ヶ瀬ダムゲート設備修繕 工事	H27.7.23	(株)IHIインフラ 建設	67,500,000
			トンネル無線補助設備改修 工事	H27.7.31	(株)マルツ電波	109,080,000
	指名競争入札	1 件	滋賀県警察機動隊給油施設 等設置工事	H27.9.2	(株)笹川組	34,236,000
業 務	一般競争入札	1 件	熊野川水文資料標準照査 業務	H27.8.6	(一社)近畿建協会	2,030,000
	簡易公募型 競争入札	1 件	由良川丸田地区他宅地 嵩上げ物件調査等業務	H27.7.22	大阪エンジニアリング (株)	30,240,000
	簡易公募型 競争入札	1 件	紀勢線白浜町域他トンネル 調査業務	H27.7.27	パシフィックコンサル タンツ(株)	39,960,000
役務及 び物品	一般競争入札	1 件	環境ロードプライシング 広報看板製作及び設置業務	H27.9.17	(株)菅原	4,320,000
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等	意見・質問			回 答		
	別紙のとおり			別紙のとおり		
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	なし					

意見・質問	回答
<p>【報告事項】</p> <p>四半期毎の発注状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に質問なし。</li> </ul> <p>指名停止措置の運用状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社経営の悪化により「履行不能届」が提出され指名停止との説明だったが、経営の悪化要因が必ずしも会社に責めがあるとは限らない。経営悪化が不正又は不誠実な行為として指名停止の理由となるのか。</li> <li>・一般競争で談合を行うのは難しいのではないか。</li> <li>・一般的に指名競争だから談合が行われ、一般競争だから談合が行われなかったということではない。</li> <li>・談合が発覚するのはほとんど告発による。</li> <li>・誓約書が提出されたにもかかわらず談合をしていた場合は指名停止の期間が2倍になるという説明であったが、誓約書はいつとるのか。</li> <li>・近畿地方整備局以外の発注機関の談合事案であるにもかかわらず整備局の措置として指名停止期間を2倍にしている理由は、談合をしていないという誓約書を入札参加者が当該発注機関に提出していたにもかかわらず、結果として談合となったから、整備局の措置としては2倍にするということか。</li> </ul> <p>談合情報等の対応状況資料</p> <p>再度入札における一位不動状況</p> <p>低入札調査対象工事・業務の発生状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に質問なし。</li> </ul> <p>報告については了承する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落札決定後の契約辞退や契約締結後に発注者の任意解除以外で契約解除した場合は、指名停止措置を行う。今回は「履行不能届」が提出され契約解除となっており、措置要件で「不正又は不誠実な行為」として分類している。</li> <li>・可能性がないとはいえないと思う。</li> <li>・談合情報等があったときに事情聴取等の調査を行い、談合の事実があったとは認められないときは、入札参加者全員から自主的に提出させる。</li> <li>・そのとおりである。</li> </ul>

<p>報告・審議</p> <p>抽出案件説明及び審議</p> <p>1. 一般競争入札方式(WTO 対象)</p> <p>(平城宮跡歴史公園平城宮跡展示館建築工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合評価落札方式の技術点と価格評価点のしくみは、工事の場合、除算方式か。</li> <li>・参加申請をした10者のうち4者が辞退しているが何か事情があるのか。</li> </ul> <p>2. 一般競争入札方式(WTO 対象外)</p> <p>(天ヶ瀬ダムゲート設備修繕工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落札者はこの設備を納入したところか。</li> <li>・他の者は入札に参加しにくい状況か。</li> </ul> <p>・特殊なものだが、ダウンロードが7者ある。どういうものが発注されているのか絶えず確認しようという受注者側の行動が現れているのか。</p> <p>・予定価格を作成するときは(株)IHI ｲﾝﾌﾞﾙ建設にも見積もりをとるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのとおりである。</li> <li>・提出された技術提案について評価したかどうか、入札前に各者に通知する。 指定テーマについて最大5提案として、その技術提案が加算評価されるが、この4者については5提案のうち評価されていないものもあったので、入札しても勝ち目がないと思われたと推察する。</li> <li>・既設備を製造した者からメンテナンス部門が分離した者が受注している。</li> <li>・一般的な話として、一品生産の設備なので、最初の製作者以外ではその設備を熟知しないので効率よくメンテナンスできないと考えられたのではと推測する。また、この業界では組織改編が盛んでメンテナンスを専門とする技術者が少なくなり、他者が作ったものまで手を出す余裕がなかったのではと推測する。 このゲートは1門で540トンもの水圧に耐える特殊なものである。当時製造したところ以外、手をあげにくい状況なのかも知れない。</li> <li>・そうだと思う。</li> <li>・入札参加者を含め見積もりをとるし、標準歩掛のものもある。色々な積算資料をもとに積算をしている。</li> </ul>
---	---

<p>3 . 一般競争入札方式(WTO 対象外) (トンネル無線補助設備改修工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2者から参加申請あったものの1者辞退した理由は何か。</li> <li>・参加資格のあるものが45者、申請書ダウンロード者が17者ある。入札参加者が少ない理由は。</li> <li>・コリンズ実績があるということは、今回求めた実績があるものが45者あったということか。</li> </ul> <p>4 . 指名競争入札 (滋賀県警察機動隊給油施設等設置工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・警察の設備だが、これも国交省がする仕事か。</li> <li>・同様な工事が他でも行われていると思うが、その状況は。</li> <li>・不調となる理由は何か。</li> <li>・一般競争だと入札参加がないのに、指名競争にすると応札してくるところが出てくるが、どういう事情か。</li> <li>・採算面が原因であれば、積算基準を変えることにならないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他工事を受注して配置予定技術者を配置できなくなったということで辞退されている。</li> <li>・同種工事の実績として、今回の工事と同じくトンネル無線通信補助設備の実績や、同様のものとして路側放送・有線放送を設置した実績を求めたが、これが少し厳しかったという意見であった。</li> <li>・そうである。 実際に入札に参加するには配置予定技術者がその時にいるかどうかということも係わってくる。 今回は大阪などに比べて福井県内の実績ある者が少なかったことや、大阪等を拠点としている業者からは遠方であったこともあり敬遠されたと考えている。今後の改善策としてはこれらのことを加味し参加要件を考えたい。</li> <li>・警察庁の案件だが、支出委任を受けて国交省が工事をしている。</li> <li>・他地整でも不調となっているようである。</li> <li>・タンクを別に発注して設置するという、利益をあまり見込めないであろう内容も含まれ、利益率や手間を勘案して入札参加や入札価格を判断されているのだと考えている。</li> <li>・入札公告しても全ての人が見ている訳ではない。今回の場合は、やむを得ないという判断で指名競争入札という方式を採用した。</li> <li>・見積もり活用などを行った結果でも業者が集まらなかった。標準歩掛のあるものはそれを使う。落札決定</li> </ul>
--	---

<p>5 . 一般競争入札方式 (熊野川水文資料標準照査業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加申請も入札も1者である理由は。</li> </ul> <p>・近畿建設協会は、よくこの業務をしているので、現場の個性などは把握しているのでは、積算金額はある程度わかるということか。</p> <p>・近畿建設協会には、今回の主任技術者の資格要件の資格をもつ人はかなりたくさんいるのか。</p> <p>・「手持ち業務量」という資格要件があるが、その意味は。</p> <p>6 . 簡易公募型競争入札方式 (由良川丸田地区他宅地嵩上げ物件調査等業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価値の計算方法を説明してください。</li> </ul> <p>・技術点に差がある場合、価格に相当な差がつかないと逆転しないが、どうか。</p>	<p>のあとに内訳書を見ると、グレーチングなどの製品を使って外構工事を行う部分において、その単価の乖離があったと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・200万にも満たない業務であることや、地域の特性を把握した上での業務経験が必要になってくる部分が多い業務なので、そういう経験者がいなければ手をあげにくかったのではと考えている。</li> </ul> <p>同内容の他事務所での案件では複数者の参加があるので、遠方という地域性もあると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そうではないかと考える。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格要件として示した8つの項目のうちどれか一つを持っていれば良く、今回は測量士の資格をもっているということで技術者の資格要件を満たしていた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手持ちの業務が多すぎると目が行き届かなくなるので、品質管理をしてもらうための要件としている。ほとんどの業務で資格要件としている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術点は提出資料に基づき評価し100点満点を60点満点に換算する。</li> </ul> <p>価格評価点は、今回の場合、価格評価点と技術点の比率は1:1なので、<math>60 \text{点} \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格})</math>で算出する。予定価格近くで入札されると価格評価点は非常に低くなる</p> <p>業務は加算方式で評価値を計算する。 技術点 + 価格評価点 = 評価値となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・価格評価点はあまり上がらないので、加算方式だと技術評価点で決まる場合が多い。技術点が高い者を価</li> </ul>
--	---

<p>7. 簡易公募型競争入札方式 (紀勢線白浜町域他トンネル調査業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・価格評価点と技術点の比率を1:1や1:2とする考え方はあるのか。</li> <li>・落札価格は予定価格まで余裕あるが、入札金額が高くてもこの業者が落札した可能性あるのか。</li> <li>・技術点は事後公表か。</li> </ul> <p>8. 一般競争入札方式 (環境ロードプライシング広報看板製作及び設置業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札2回で落札しない場合は、不調にするのか、随意契約を行うのか。</li> <li>・1者しか入札していない事情はどうか。</li> </ul> <p>全体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築でも土木でも、入札価格が上がってきていたりして落札しにくくなっているのか。</li> <li>・業者が忙しくなっているということはあるのか。</li> </ul> <p>抽出案件については了承する。</p>	<p>格で逆転しにくいことにはなっていると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な技術力が必要で技術提案を求めるような業務なら価格評価点と技術点の比率は1:2や1:3としている。実施方針のみ求めて実施可能な業務であれば1:1としている。 例えば1:2であれば価格評価点30点、技術点が60点となり、技術評価に重みを置いている。</li> <li>・これだけ技術点があれば、予定価格ぎりぎりでも落札できる。</li> <li>・事後公表である。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不落随契をすることを事前に示していれば2回目以降に随意契約に移行できるが、今回はそのことを示していないので2回の入札で不落になれば打ち切りということになる。</li> <li>・看板製作だけなら参加できるという者もあったが、設置を含めるとなると現道上での作業となり、安全対策に自信がないので遠慮したという意見を頂いた。 今後の改善策として、製作は役務で行って、設置は維持作業のなかで行うなど分離する方法も考えていきたい。</li> <li>・落札率は90%で推移している。</li> <li>・そういうことではないと思われる。営繕関係も入札参加者が多くなっている傾向である。</li> </ul>
---	---

近畿地方整備局入札監視委員会 平成27年度第1部会第3回定例会議

抽出案件一覧

【工事】4件

入札方式	工事名	工事種別	CORINS等による対象者数	入札説明書受領者(ダウンロード者)数	参加申請者数※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
一般競争入札方式(WTO対象)	平城宮跡歴史公園平城宮跡展示館建築工事	建築工事	59	31	10 (10)	6	H27.8.17	(株)奥村組	2,697,840	95.1%	営繕部
一般競争入札方式(WTO対象外)	天ヶ瀬ダムゲート設備修繕工事	機械設備工事【水門】	11	7	1 (1)	1	H27.7.23	(株)IHIインフラ建設	67,500	93.1%	淀川ダム統合管理事務所
一般競争入札方式(WTO対象外)	トンネル無線補助設備改修工事	通信設備工事	45	17	2 (2)	1	H27.7.31	(株)マルツ電波	109,080	98.8%	福井河川国道事務所
指名競争入札方式	滋賀県警察機動隊給油施設等設置工事	建築工事	28	—	—	2	H27.9.2	(株)笹川組	34,236	99.7%	京都営繕事務所

【業務】3件

入札方式	業務名	業務区分	CORINS等による対象者数	入札説明書受領者(ダウンロード者)数	参加申請者数※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
一般競争入札方式	熊野川水文資料標準照査業務	測量【協会】	930	10	1 (1)	1	H27.8.6	(一社)近畿建設協会	2,030	99.5%	紀南河川国道事務所
簡易公募型競争入札方式	由良川丸田地区他宅地嵩上げ物件調査等業務	補償コンサルタント業務	57	30	12 (12)	9	H27.7.22	大阪エンジニアリング(株)	30,240	74.9%	福知山河川国道事務所
簡易公募型競争入札方式	紀勢線白浜町域他トンネル調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	115	38	9 (9)	9	H27.7.27	パシフィックコンサルタンツ(株)	39,960	77.8%	紀南河川国道事務所

【役務】1件

入札方式	業務名	業務区分	CORINS等による対象者数	入札説明書受領者(ダウンロード者)数	参加申請者数※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
一般競争入札方式	環境ロードプライシング広報看板製作及び設置業務	役務	13363	2	1 (1)	1	H27.9.17	(株)菅原	4,320	97.8%	大阪国道事務所

※参加申請者数欄の( )内数字は、参加申請者のうち競争参加資格有りの業者数